



4. 自費出版事情 (★新企画) … ～アドバイザー便り～



□□ \_\_\_\_\_ □□

1. ニュース…日本自費出版文化賞の応募にご協力を！  
目標は600点超え

□□ \_\_\_\_\_ □□

昨年(2019年)の第20回日本自費出版文化賞の応募総数は566点で、その前の19回が512点ですから54点増やしました。ご協力ありがとうございました。さて、第21回文化賞の募集もちょうど中間地点まで来ました。目標は600点超えです。1月26日現在入金済みの応募件数は150件、申し込み用紙の請求が115件で、事務局下田さんによれば昨年並みとのことでした。

ということで会員の皆様の応募をお待ちしております！

□□ \_\_\_\_\_ □□

2. トピックス…日本自費出版文化賞の1次2次選考に文化賞受賞者が参加

□□ \_\_\_\_\_ □□

文化賞の1次2次選考については、ネットワーク会員の自費出版編集者が担っていましたが、高齢化のための減少や、審査の質の向上のために、文化賞の各部門賞・特別賞の受賞者に参加していただくことになりました。

現在7部門計30人の方に依頼中ですが、1月29日現在(2/5締切)依頼30人中返信19人、その内12人から選考委員の承諾をいただきました。

みなさん最終審査委員のお墨付きの方々ですから、よりいい選考が期待されます。併せて選考基準の見直しも進めて、各部門に合致した審査項目の検討に入りました。

□□ \_\_\_\_\_ □□

3. お知らせ…今後の予定

□□ \_\_\_\_\_ □□

①3月17日(土)在京運営作業チーム会議(来期活動計画等理事会たたき台検討)

- ②3月中に来期活動計画案・予算案の提案、今期報告・決算案を理事に送付・検討
- ③3月31日（土）第21回日本自費出版文化賞応募の締切
- ④4月初旬ごろから2018年第15回認定自費出版アドバイザー試験の準備と募集
- ⑤4月14日（土）理事会開催
- ⑥4月中旬ごろから第21回日本自費出版文化賞1次選考開始
- ⑦4月25日（水）までに総会資料と参加・委任の返信はがきを送付
- ⑧5月2日（水）会計監査
- ⑨5月18日（金）広島大会（総会、全国交流会研修、アドバイザー研修、情報交換交流会）
- ⑩5月中旬 新ホームページ開設

全国大会に向けて、関係者の皆さまどうぞよろしくお願ひいたします。

□□ \_\_\_\_\_ □□

#### 4. 自費出版事情（★新企画） … ～アドバイザー便り～

□□ \_\_\_\_\_ □□

第12回自費出版アドバイザー 認定番号No.98  
HIME企画出版 長谷川 潔

店頭に見えるお客さまの中には、他の印刷会社で断られたので、と言って尋ねて来られるお客さまもみえます。この方たちもそうでした。

親子で絵本を創りたいけれど、黒を基調にしたその絵本は、再現も難しくコストも限られていました。

親子の「本を創りたい」という意欲は高く、ここは何とかしてあげたいと思いました。

予算と冊数を考えると本紙はオンデマンド印刷。  
ただし、表紙は再現性と上製本の加工を考えて、オフセット印刷を想定。

打ち合わせは、編集チーフと印刷チーフに同席してもらい、印刷チーフから「表紙を4色掛け合わせの黒で印刷したら」、編集チーフからは「本紙校正が必要」と提案がありました。

親子には了解を得ながら本文は「A1コート金藤」を使い、本紙校正を行って色合いをみていただき、表紙は同紙で4色掛け合わせの黒(リッチブラック)に片面PP加工を施して艶を出しました。

完成品を見てとても喜んでいただけました。

限られた予算の中で、難しい仕上がりを要求される場合は、  
その途中途中を本紙で見てもらい、  
納得してもらいながら一緒に作り上げていく大切さを痛感した仕事です。

\*\*\*\*\*

★あしがき

今回は、新企画を立ち上げてみました。  
1回だけで終わったらごめんなさい。

全国津々浦々にいらっしゃるアドバイザーの皆さんにも、  
自分たちの仕事についてのひとコマや、ヒントなどどんなことでもいいので、  
自費出版事情を投稿いただくものです。  
待っていても投稿していただけないさそうなので、  
この企画、勝手にリレーをしていこうと考えました。

初回は内輪のメンバーにしましたが、  
次回からは寄稿者が次の方を推薦していただく形を取ろうと考えています。  
よって、お願いをされた方は快くお引き受けいただき、  
次回の寄稿者も推薦くださいませ。

編集長からの勝手なお願いですが、年頭にお伝えしたように  
もっと多くの皆さまと繋がりたいという思いからです。

皆さま、どうぞ1回で終わらないようにご協力のほどお願いいたします。

節分そして立春、暦のうえでは春になります。  
私は、晩秋についてこの2月が好きな季節です。  
「光の春」ともいわれ、冬至の頃に比べて1時間も日が長くなり、  
空気は冷たくても、キラキラと降り注ぐお日様は、  
来るべき春の希望を感じてワクワクしてきます。

とはいえ、まだまだ寒い日が続きますね。  
皆さま、お風邪などひかれませんように。  
春の光をしっかりと浴びて、元気にお過ごしください!

ちょっと長くなりましたが、  
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

---

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら  
yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。

日本自費出版文化賞応募募数（入金確認者） 1月26日現在150点

日本自費出版文化賞1次2次選考委員  
1月29日現在（2/5締切）依頼30人中返信19人、その内受嘱できる方12人